

◆2017年「秋の墓前祭」10月24日(火)、午前11時 南葉山霊園

年金者 しんぶん

全日本年金者組合
神奈川県本部
〒231-0032 横浜市中区不老町2-8不二ビル2F
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062
メール: nenkinkanagawa@nifty.com

6月30日現勢 組合員 10,797人
機関紙 6,554部
新 紙名 5,688筆

第28回、2017年
全国機関紙コンクール
で「年金しんぶん神奈
川版」が、昨年に続
き道府県本部の部で
「最優秀賞」を受賞。
部が「入賞」、相模原支
部が「入賞」しました。

本紙今年も 全国機関紙 コンクール 最優秀賞



最優秀賞の表彰を受ける大蔵敦子副編集長

14支部が自主目標達成

「加入者が少ない」反省

春の仲間増やし運動で、266人が加入、134人が退会、結果、実増132人。組合員数1万797人の県本部になりました。

14支部が自主目標を達成しました。表。

教訓として①サークル、共済、共同墓地な

2017年
春の仲間増やし
月間・結果

組合員 1万797人に前進

2017年春の仲間づくり月間・結果	支部到達目標	増	減	実増	到達数
鶴見	240	7	0	7	240
神奈川	151	0	0	0	144
港北	520	27	7	20	521
横浜緑	195	2	0	2	183
横浜青葉	73	2	0	2	73
横浜都筑	41	1	0	1	38
横浜西	107	6	1	5	107
横浜中	95	0	0	0	92
磯子	220	5	1	4	212
港南	360	23	13	10	361
横浜みなみ	365	4	7	▼3	354
横浜金沢	255	4	1	3	245
保土ヶ谷	280	4	1	3	271
旭	536	7	7	0	513
瀬谷	118	5	0	5	115
横浜栄	134	1	2	▼1	121
横浜泉	280	5	2	3	277
戸塚	440	12	5	7	427
横浜計	4,410	115	47	68	4,294
川崎みなみ	332	4	13	▼9	323
川崎幸	142	0	0	0	138
川崎中原	255	8	8	0	250
川崎高津	150	6	0	6	155
川崎宮前	75	2	2	0	71
川崎多摩	420	5	5	0	411
川崎麻生	285	10	1	9	285
川崎計	1,659	35	29	6	1,633

三浦	横須賀	338	7	3	4	333
三浦	三浦	146	0	1	▼1	140
三浦	逗子・葉山	123	13	5	8	123
三浦	鎌倉	255	1	4	▼3	242
三浦	三浦半島計	862	21	13	8	838
県北・湘南	藤沢	246	3	1	2	244
県北・湘南	茅ヶ崎	345	8	2	6	350
県北・湘南	寒川	95	1	0	1	91
県北・湘南	大和・綾瀬	114	9	1	8	116
県北・湘南	座間	116	3	1	2	112
県北・湘南	海老名	157	2	0	2	155
県北・湘南計	1,073	26	5	21	1,068	
相模原	相模原東	197	4	0	4	197
相模原	相模原西	165	7	4	3	164
相模原	相模原南	117	4	0	4	114
相模原	相模原相相	70	2	0	2	68
相模原	相模原北	122	2	4	-2	114
相模原	津久井	100	2	1	1	91
相模原計	771	21	9	12	748	
県央・小田原地域	厚木	432	9	5	4	430
県央・小田原地域	愛川	337	4	2	2	340
県央・小田原地域	伊勢原	152	2	0	2	149
県央・小田原地域	秦野	245	5	4	1	237
県央・小田原地域	平塚	633	7	16	▼9	609
県央・小田原地域	小田原	308	13	4	9	308
県央・小田原地域	南足柄	80	2	0	2	78
県央・小田原地域	大井町	64	6	0	6	65
県央・小田原地域計	2,251	48	31	17	2,216	
県本部合計	11,026	266	134	132	10,797	

14支部が自主目標達成

「加入者が少ない」反省

春の仲間増やし運動で、266人が加入、134人が退会、結果、実増132人。組合員数1万797人の県本部になりました。

これまでの積立金を無視 偽りの世代間公平論

(1) 一つ目は、「権利としての年金」、憲法29違反という主張です。年金受給権は憲法29条で保証される財産権であり、基本的には、たとえ法律であってもその引き下げは許されません。仮に引き下げを認める場合は、年金額を引き下げるとは必要性と合理性が必須なものです。

これまでも、国は物価下落局面で特例水準解消はないと言ってきた。急に引き下げる必要性を主張するのは経緯に反します。削減の目的、「世代間の公平」とはいまいで基準となりません。

年金は保険方式を制する会」の新規会員で集めたいと考えています。



星野文紀弁護士 被告国の答弁書を切る

自分で守れ、助けあえ、国に頼るな!

神奈川年金減額違憲訴訟に、被告、国から「答弁書」が提出されていますので、内容を吟味しましょう。この裁判でわれわれが主張している違憲主張は大きく2点です。

憲法29条に反します。これに対し国は、答弁書で、現在の年金制度は社会的扶養である賦課方式を採用しているとして主張し、世代間の格差解消のために特例水準の解消は必要だと主張しました。

日本の年金制度が保険方式を制度の基本とするのは、国民の生活水準を保障するものではないから引き下げても問題ないと主張します。

しかし、老齢基礎年金(国民年金)がそれだけで健康で文化的な最低限度の生活水準を保障するものでなくても、憲法25条の趣旨を受けて国民の生活を保持する役割を持つことになり、国は、老齢基礎年金が、そのみで健康で文化的な最低限度の生活水準を保障するものではないから引き下げても問題ないと主張します。

年金制度の弱体化ねらう

国は物価下落局面で特例水準解消はないと言ってきた。急に引き下げる必要性を主張するのは経緯に反します。削減の目的、「世代間の公平」とはいまいで基準となりません。

年金は保険方式を制する会」の新規会員で集めたいと考えています。

「年金は生活を保障するものではない」「引き下げて問題ない」

憲法25条を切り捨てる

もう一つ、「福祉



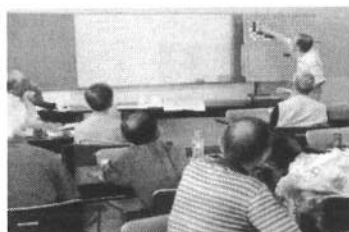
森友・加計疑惑などの国政私物化

卓球は「会ちゃんクラブ」、横浜青葉支部

囲碁は星目風鈴、歌って平和

青葉区は横浜の端っこ、緑、都筑と独立して6年あまり。活力の足りない支部です。文化サークル活動は3支部合同、相乗りがメイン。

独自のサークルは卓球と囲碁、カラオケ。卓球は「会ちゃんクラブ」楽しく、健康がモットーです。足腰鍛えて寝たきり予防。囲碁はボケ防止。低級者、高段者、公式戦



ボケ防止の囲碁の会

私の支部自慢

Vol.5



葬儀とお墓

みんなで考えよう

藤沢支部

組合員の竹内文吾氏「薄葬の会」の代表を講師に「葬儀とお墓」の学習会に22人が参加。NHKテレビ「墓の行方」を視聴後、懇談。



講師は竹内組合員

貧困下で死体・遺骨遺棄など知らないことが多く、家族の意向も聴かなきゃ。等々。お金をかけない方法は？自宅で亡くなった場合に警察が立ち入った

「検案料」が発生する。東京では無料なのに意見は満場一致となりました。誰でも避けられない「死」について話し合

（石井宏典）

政令都市も毎月支給要望

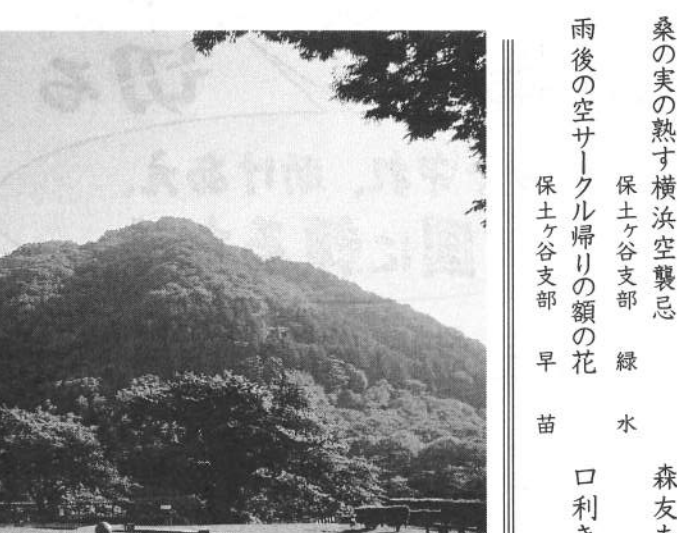
「実施は困難」給付厚労省

積立金 米軍需企業に投資するな

6月14日、年金者組合中央本部と首都4都府県が厚労省と交渉しました。重点要求のひとつ、回答は「実施は困難」とすげないもの。「年金積立金」が使用禁止武器、クラスター爆弾を作っている米軍需企業に株投資されている問題でも「肯定」する態度でした。

神奈川から土志田委員長、村田、伍副委員長などの5人参加。粘り強い交渉、運動を痛感しました。

6月9日、「高津支部のつどい」が昨年より25人多い70人で開かれました。



津久井湖畔から仰ぐ城山



熱弁ふるう増本弁護団長

「私も書けそう」

増本弁護団長の陳述書学習会



「陳述書作成学習会」を弁護団長増本一彦さんの講師で開き17人が参加。陳述書は一番大事な証拠となるので生活の実態とその思いのたけを具体的に書くこと。年金下げられどう補っているか、年金が高い人も苦勞・努力し、社会で役割を果たしてきた。労働



No.4

かながわの山

国には数多くあるのではないでしょうか。県央北部の津久井湖を形づくるダムから一気に

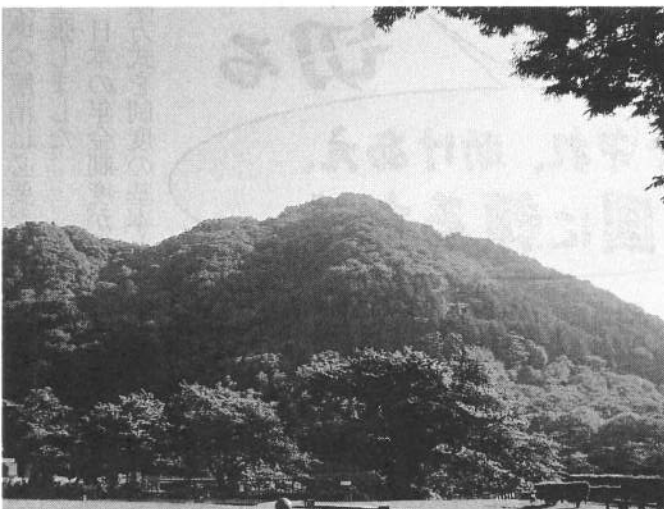
城山と呼ばれるふるさとの山は、ふるさとの富士と同じように全

戦国のもののふたちの

足音を重ね登らん津久井城山

高みを成すのが津久井城山(375m)です。平日にはその名の通り、戦国時代の小田原・北条氏配下の山城の遺構を今に見ることが出来ます。

時などは、毎日のように登ってくるという麓に暮らす古老が、その城址の説明を丁寧にしてくれる。あまりに日が昏れかかったこと



津久井湖畔から仰ぐ城山

もありません。いつ来ても心地よく過ごせる山頂ですが、近年は眼前に迫り来るような橋

竹田春雄(旭支部)

神奈川年金者文芸



文芸作品集 作品と住所、氏名、TELを添え、俳句、川柳、絵手紙等を明記。文芸欄まで。FAX:メール可。毎月22日締切。

- (俳句)
- 薔薇散るや天より雨の一滴
愛川支部 衛藤佳也
- 清貧の窓全開に南風
愛川支部 廣井瑞枝
- 五月雨に溶け入るごとく墨をする
港南支部 川村詔子
- 寝入りばな驚き起きる梅雨の雷
港南支部 塚原 進
- ゼネコンの喰らう豊洲や小判草
平塚支部 寺田公明
- 桑の実の熟す横浜空襲忌
保土ヶ谷支部 緑 水
- 雨後の空サークル帰りの額の花
保土ヶ谷支部 早 苗
- 梅雨に入り蝶の動きの気忙しく
退葉支部 熊谷直子
- めじろ聞き句作に耽る在りしの母
退葉支部 網岡寿江
- 水無月や梅びわ漬けて一日終ゆ
退葉支部 水品 洵
- 菖蒲田にカモの親子の見えかくれ
相模原南支部 押切彰子
- かぐや姫も泣く竹林の汚染詐欺
愛川支部 白井信子
- 森友も加計も安倍は惚けぬき
愛川支部 田辺弘己
- 口利きの付度払いすがすがし
緑支部 吉田一夫

住まいるnet フリーダイヤル 0120-88-5593

年金者組合と建設職人の組合との提携事業

【対応メニュー】新築・リフォーム・屋根・塗装・内装・造園・外構・白アリ駆除・畳・設備水周り・ハウス

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-19-3建設プラザ4階 神奈川建設労連 045-534-9962

あなたの自動車保険は高齢者リスクで年々高くなっていませんか？

加入者の立場でつくられた 全労連・自動車共済

各支部への出張見積り会・FAX見積りも受け付けています

お見積り・資料請求は 神奈川労連 共済担当 永田まで

TEL:045-212-5855 FAX:045-212-5745 携帯:090-5197-6748